

経営情報 2019.8月

Monthly Report

(東証1部 コード9616)

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

「経営情報 Monthly Report」は、株主様をはじめとする弊社関係者の皆さまに、より弊社をご理解いただくとともに、皆さまのご意見を経営に反映させていただくことを目的として、発信させていただいております。

なお、2019年9月の経営情報は、11月8日に公表予定の「2020年3月期 第2四半期決算短信」にかえさせていただきます予定です。

共立メンテナンスグループ

セグメント別(事業別) 売上状況

8月の寮事業は、本年4月に開業した新棟13棟/1,451室が牽引し、前期から3%の増収となりました。

ホテル事業については、当期にオープンした「ドリーイン福井」「ドリーイン盛岡」「ドリーイン前橋」「越後湯沢温泉湯けむりの宿 雪の花」に加え、前期に開業した「La Vista霧島ヒルズ」や「ドリーインプレミアムなんばANNEX」などが寄与し、前期から6%の増収となりました。なお、日韓問題の影響によりドリーイン事業における韓国からの宿泊者数は、大阪を主として減少しましたが、他の国・他の地域の伸長でこれをカバーし、インバウンド全体では前期を上回りました。

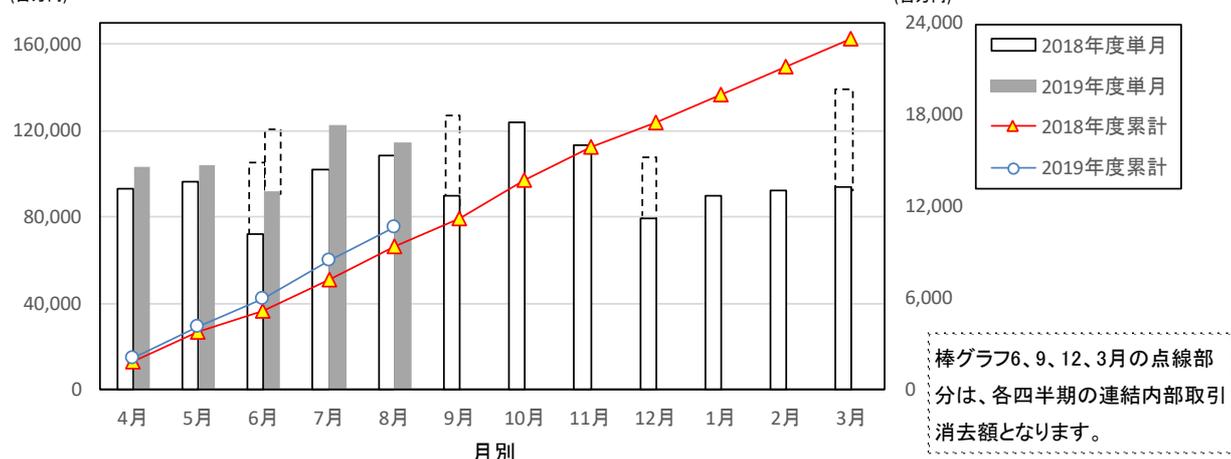
主力の寮事業、ホテル事業の着実な伸長により、8月のグループ売上高は前期から5%の増収となりました。

単位：百万円(百万円未満切捨て表示)

	前年同期実績	2019年8月実績		前年同期実績	2019年8月累計実績	
			対前期			対前期
寮事業	3,906	4,010	+103 +3%	20,368	21,155	+786 +4%
学生寮	2,032	2,030	-1 -0%	10,417	10,484	+67 +1%
社員寮	1,103	1,179	+76 +7%	6,017	6,560	+542 +9%
ドミール	396	420	+24 +6%	1,995	2,128	+132 +7%
受託寮	374	379	+4 +1%	1,937	1,982	+45 +2%
ホテル事業	8,485	8,990	+504 +6%	32,921	35,948	+3,026 +9%
ドリーイン事業	4,628	4,914	+285 +6%	19,125	21,312	+2,187 +11%
リゾート事業	3,755	3,995	+240 +6%	13,360	14,293	+932 +7%
その他	101	80	-21 -21%	435	341	-93 -21%
総合ビルマネジメント事業	1,114	1,180	+65 +6%	6,764	6,957	+193 +3%
フーズ事業	672	725	+52 +8%	2,845	3,071	+226 +8%
デベロップメント事業	97	67	-29 -31%	3,856	7,769	+3,913 +101%
流動化事業	-	-	-	-	4,204	+4,204
その他	97	67	-29 -31%	3,856	3,565	-290 -8%
その他事業	1,067	1,148	+80 +8%	4,731	5,262	+530 +11%
PKP事業	591	647	+55 +9%	2,571	2,959	+387 +15%
シニアライフ事業	132	138	+6 +5%	643	683	+40 +6%
その他	343	362	+18 +5%	1,515	1,619	+103 +7%
合計	15,344	16,122	+777 +5%	71,486	80,164	+8,677 +12%

累計売上高
(百万円)

グループ売上高 月次推移

単月売上高
(百万円)

(注1) ここに表記している当期の計数情報は、監査法人による会計監査受検前のグループ各社の売上高(速報ベース)を単純合計したものであり、連結内部取引消去前ベースです。従って、後日確定する財務数値と差異が生じる可能性があります。
 (注2) 上記グラフは、四半期末以外の月の単月売上高は注1に記載の売上高ベースで、各四半期末月の単月売上高は当該四半期の連結内部取引消去額を控除して表示しています。なお、累計売上高(折れ線グラフ)につきましては、経過した各四半期の連結内部取引消去額を控除して表示しています。